

tupera tupera Question Park

しつもんにこたえて つながる あそべる

tupera tupera + 遠藤幹子

しつもん パーク

in
彫刻の森
美術館

温泉の中で
うたいたい
うたは？

箱根でやりたい
ことはなに？

たのしく
あそべる
さくひんも
登場！



| 会 期 | 2023年4月28日(金) - 2024年3月31日(日) | 彫刻の森美術館 THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM

| 会 場 | 彫刻の森美術館 (神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121)

| 協 力 |  株式会社ネオテリック、株式会社クオラス、ブックハウスカフェ、私立珈琲小学校



彫刻の森美術館
THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM



開催趣旨

彫刻の森美術館は、絵本を中心に多彩な活動を続けるユニットの **tupera tupera**（ツペラ ツペラ）と空間デザイナー、建築家の遠藤幹子が手掛ける『しつもんパーク』を2023年4月28日（金）から2024年3月31日（日）まで開催します。館内に設置された **tupera tupera** 著「しつもんブック100（青山出版）」をベースにした100のしつもんに答えながら美術館をめぐる、“人と人”、“人と場所”がコミュニケーションでつながる、おしゃべりOKの**参加型展覧会**です。絵本の原画展示や子どもが楽しめる**体験型アート作品**も登場。また、絵本やグッズが充実したショップのほか、カフェではオリジナルドリンクなども展開。年齢を問わず屋内・屋外ともにエリア全体で楽しめる企画です。

掲載、取材等 内容や詳細に関するお問い合わせ先

彫刻の森美術館 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121

TEL:0460-82-1161 FAX:0460-82-1169 広報担当：辻井・福間 press@hakone-oam.or.jp

取材をご希望の方は、**取材希望日の3営業日前までに上記担当までご連絡ください。**

概要

展覧会名：tupera tupera + 遠藤幹子 しつもんパーク in 彫刻の森美術館

アーティスト：tupera tupera (ツペラ ツペラ)

遠藤幹子

会 期：2023年4月28日(金)～2024年3月31日(日)

会 場：彫刻の森美術館(アートホール/ポケっと。/丸太広場キトキ/カフェ/屋外展示場)

開館時間：9:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

料 金：美術館入館料(下記ご参照ください)

休 館 日：なし(年中無休)

主 催：彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)

協 力：株式会社ネオテリック[青山出版]/株式会社クオラス/ブックハウスカフェ/私立珈琲小学校

特設サイト：<https://www.hakone-oam.or.jp/specials/2023/shitsumonpark/>

●グラフィックデザイン：小熊千佳子

彫刻の森美術館について

四季折々の雄大な自然が楽しめる箱根。彫刻の森美術館は、その自然を生かして1969年に開館した、国内で初めての野外美術館です。緑豊かな屋外展示場に、近・現代を代表する彫刻家の名作約120点が常設展示されています。また、ピカソ館をはじめとする室内展示場や、子どもたちが体験できる作品、天然温泉の足湯もあり、心豊かな憩いのひとときを過ごすことができます。

彫刻の森美術館 (THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM)

運 営：公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団

所 在 地：〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121

Tel : 0460-82-1161

Fax : 0460-82-1169

www.hakone-oam.or.jp

アクセス：詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

電車 | 小田原駅→小田急線箱根湯本駅→箱根登山鉄道「彫刻の森」駅下車、徒歩2分

バス | 小田原駅→小田急線箱根湯本駅→箱根登山、伊豆箱根バス「二の平入口」下車、徒歩5分

箱根登山観光施設めぐりバス「彫刻の森」下車

入 館 料：大人1,600円、大学・高校生1,200円、中学・小学生800円、未就学児無料

※団体割引、障害者割引あり

※学生の方は証明書をご提示ください

※毎週土曜日はファミリー優待日(保護者1名につき中学・小学生5名まで無料)



彫刻の森美術館 施設紹介写真

「しつもんブック 100」(青山出版) について



「しつもんブック 100」

tupera tupera【著】

青山出版 A6判変形 上製本 128ページ
定価：1,430円(本体1,300円+税)

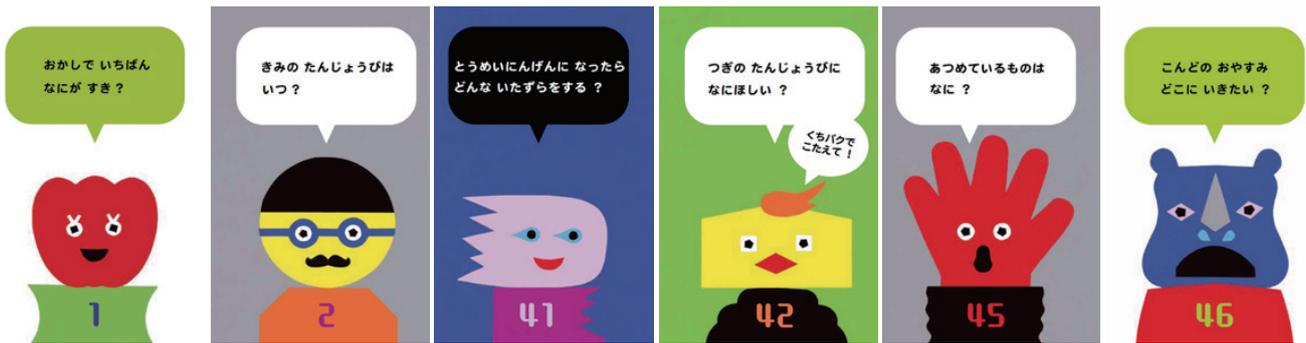
「英語版しつもんブック 100」



英語版も
ショップにて
販売します。

この本には、家族や友人、初めて会った人、みんなに聞いてみたい100の質問が書かれています。持ち歩いてたくさんの人に質問してみよう。すると、今まで知らなかった、相手の意外な一面が見えてきて、ビックリ！

SNSで遠くの人と簡単につながれる、デジタルの時代。そんな時代だからこそ、目の前にいる人と人が、本というアナログなツールを通じて、より深くつながってほしいという思いから、この本は生まれました。古くて新しい、大人も子供も遊べる、スマホ型コミュニケーションブック。



このほんの あそびかたは じゅう！
さあ きみなら いつ どこで だれに しつもんする？



展示・見どころ

「100のしつもん」で、相手と繋がる

館内に設置されている「しつもん」に答えながら、彫刻の森美術館のアート鑑賞を楽しめる企画です。こどもだけでなく、年齢を問わずに楽しめます。

「しつもんブック 100」からの「しつもん」にプラスして、美術館オリジナルの「しつもん」も用意しました。「しつもん」を通して、他者の考え方や価値観の違いを知ることでお互いを理解することができます。



ファミリーで楽しめる「遊びのコーナー」や「絵本のコーナー」を設置

メイン会場となるアートホールには、遠藤幹子さんが設計した体験型アート作品を展示。子供たちが遊びを通して、色彩の美しさや造形の面白さを発見することを目的としています。また、展示室内ではツペラツペラさんの国内で出版された絵本の数々を手にとってご覧いただけます。子供も大人も楽しめる絵本の世界をこの空間で体感してください。

tupera tupera の絵本原画を特別展示

アートホール内に本展のきっかけとなった「しつもんブック 100」のほか、近著「きゅうきゅうブーブー」「めがねがね」の絵本原画を展示します。ハサミを使って丁寧に切ったパーツを貼り合わせて制作された原画の質感や色彩を、出版された絵本とともに鑑賞ください。



「きゅうきゅうブーブー」岩崎書店 2021年



「めがねがね」ひさかたチャイルド 2021年

tupera tupera さん来館イベントを開催予定

会期中、tupera tupera さんも来館！ トークやワークショップなどを開催する予定です。

※ 詳細は展覧会ウェブサイトや SNS でご確認ください。
随時、イベントの最新情報を更新していきます。

特別カフェメニューや限定グッズも予定

ショップでは、tupera tupera さんの絵本やグッズを販売します。カフェではオリジナルドリンクなども展開します。

※ 詳細は展覧会ウェブサイトや SNS でご確認ください。
随時、イベントの最新情報を更新していきます。



アートホール

メイン会場となるアートホールには、「しつもん」のパネルを多数設置。tupera tuperaの絵本原画コーナーや、絵本を手にとって閲覧できるコーナーがあります。さらに、遊びを通じて体験できるコーナーもあり、どなたでも楽しめる空間を提供します。

絵本原画コーナー



(イメージ)

絵本閲覧コーナー



遊びを通じて体験できるコーナー（体験型アート作品） ※遊べるのは12歳以下となります。

《シルエット どうぶつえん》

みんながよく知っている動物のかたちをしたふわふわ作品があるよ。

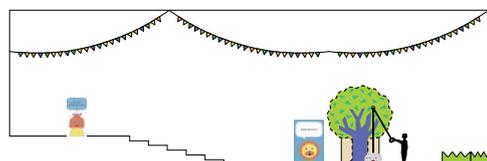
すわったり組み合わせたりしてみてね。



(イメージ)

《ちからもちのき》

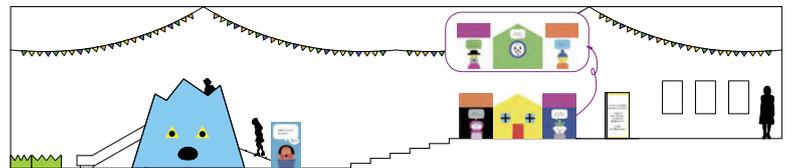
木についている石を持ち上げられるかな？
ちからだめしにちょうせんしてね。



(イメージ)

《ヤッホーやま》

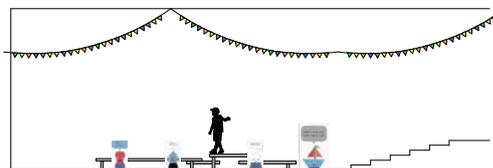
しつもんパークの一番高いところにのぼってさげんでみてね。



(イメージ)

《うみにおっこちないで！》

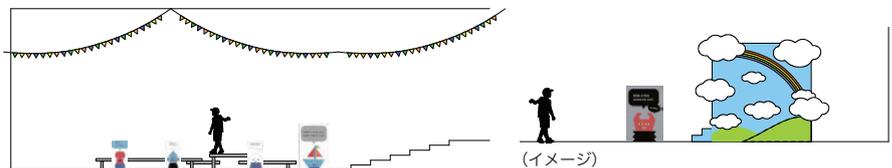
うみに落ちないように橋を渡りきれるかな？
体のバランスを使ってね。



(イメージ)

《そらとぶくも》

ふかふかした雲のうえにのって、
不思議な体験をしてみよう。

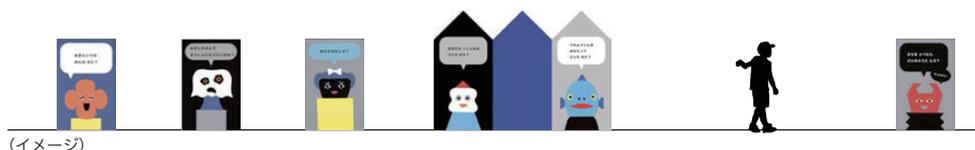


(イメージ)

“しつもん”を館内各所に設置

”しつもん”のパネルは、美術館のさまざまな場所にもあります。”しつもん”に答えながら館内を巡ることができます。英語での”しつもん”も順次展開する予定です。

※ 詳細は展覧会ウェブサイトやSNSでご確認ください。



(イメージ)

アーティストプロフィール & メッセージ

tupera tupera (ツペラ ツペラ)



撮影：鍵岡龍門

www.tupera-tupera.com/

亀山達矢と中川敦子によるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、工作、ワークショップ、商品企画、テレビや舞台、空間のアートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。著書に「かおノート」(コクヨ)「やさいさん」(学研教育出版)「いろいろバス」(大日本図書)「うんこしりとり」(白泉社)など多数。海外でも様々な国で翻訳出版されている。NHK Eテレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。絵本「しろくまのパンツ」(プロンズ新社)で第18回日本絵本賞読者賞、Prix Du Livre Jeunesse Marseille 2014 (マルセイユ子どもの本大賞2014) グランプリ、「パンダ銭湯」(絵本館)で第3回街の本屋が選んだ絵本大賞グランプリ、「わくせいキャベジ動物図鑑」(アリス館)で第23回日本絵本賞大賞を受賞。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。武蔵野美術大学油絵学科版画専攻 客員教授、大阪樟蔭女子大学 客員教授。

しつもんは まほうのことば
しつもんをすると あたらしいなにかがうまれます
きみのとなりの たいせつなひと
はじめてであった しらないひと
このパークで たくさんのしつもんをしてみてください
しつもんをおして ひととひとのかんけいが もっとふかまったり
きのあうひととの であいがあつたら うれしいです
さあ おとなも こどもも しつもんパークをたのしもうん!

遠藤幹子 (えんどう みきこ)



撮影：栗原 諭

<http://mother-architecture.org>

空間デザイナー、建築家。(一社) マザー・アーキテクチャ代表理事。「大人から子どもまで、みんなが創造力を育める場づくり」をテーマに、公共文化施設や保育・教育施設などの空間デザインを多数手がける。主な作品に、NHK Eテレ「いないいないばあっ!」(2011年)、途上国の住民主体の建築計画「ザンビアのマタニティハウス」(2011年~)、日本科学未来館「おやっ?こひろば」(2014年)、三重県立博物館「こども体験展示室」(2014年)ほか。主な受賞歴に、東京建築士会これからの建築家賞(2015年)ほか。

みなさん こんにちは。しつもんパークへ ようこそ!
ここは tupera tupera の かわいいしつもんが ちりばめられた
たのしい たのしい こうえんです。

ちようこくのもりの ひろい そらのしたで
おもいっきり あるいて さがして のぼって ねそべって
たのしんでもらえる ふうかんを デザインしました。

これまで いくつのしつもんに こたえられたか?
そとにも まだまだ たくさんのあそびが まってるよ!

ふだん なかなか おもいきり あそぶことが
むずかしいかも しれないけれど、

きょうは ここで おともだちや ごかぞくと
めいいっぱい たのしんでくださいね。

そして みんなが あんしんして あそべるよう
ちゅういじこうも しっかり まもってくださいね。

広報用 貸出画像



【画像 01】 展覧会ポスター



【画像 02】 展覧会メインビジュアル
© tupera tupera



【画像 03】 展覧会ポスター
「しつもん 1」
© tupera tupera



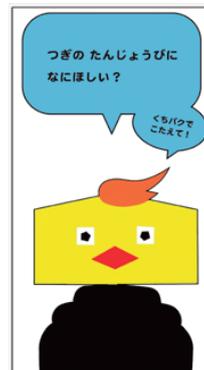
【画像 04】 展覧会ポスター
「しつもん 2」
© tupera tupera



【画像 05】 展覧会メインキャラクター
© tupera tupera



【画像 06】 しつもんパネル ハート
© tupera tupera



【画像 07】 しつもんパネル トリ
© tupera tupera



【画像 08】 しつもんパネル カバ
© tupera tupera



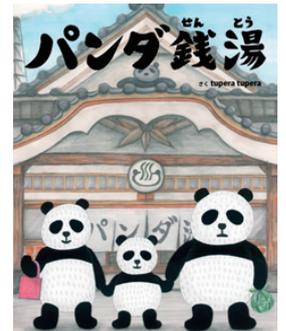
【画像 09】 「しつもんブック 100」
青山出版 2019年



【画像 10】 「きゅうきゅうブーブー」
岩崎書店 2021年



【画像 11】 「めがねがね」
ひさかたチャイルド 2021年



【画像 12】 「パンダ銭湯」
絵本館 2013年



【画像 13】 「しろくまのパンツ」
ブロンズ新社 2012年



【画像 14】 撮影：鍵岡龍門



【画像 15】 撮影：栗原 諭

【広報用貸出画像について】

以下の情報を入れた企画書を彫刻の森美術館 広報宛 press@hakone-oam.or.jp までお送りください。または、本紙にデータを記入の上、PDF データでご提出ください。

媒体情報

- 媒体名（番組・雑誌名等）：
- 媒体種類（新聞・雑誌・フリーペーパー・会報誌・社内報・TV・ラジオ・WEB・SNS等）：
- 掲載・放送予定日：
- 参考 URL：
- 原稿確認予定日：

申請者情報

- 貴社名：
- ご担当者名：
- メールアドレス：

画像の申請 以下の画像より希望の画像をお知らせください。

- 【画像 01】 展覧会ポスター
- 【画像 02】 展覧会メインビジュアル © tupera tupera
- 【画像 03】 展覧会ポスター「しつもん 1」 © tupera tupera
- 【画像 04】 展覧会ポスター「しつもん 2」 © tupera tupera
- 【画像 05】 展覧会メインキャラクター © tupera tupera
- 【画像 06】 しつもんパネル ハート © tupera tupera
- 【画像 07】 しつもんパネル トリ © tupera tupera
- 【画像 08】 しつもんパネル カバ © tupera tupera
- 【画像 09】 「しつもんブック 100」 青山出版 2019 年
- 【画像 10】 「きゅうきゅうブービー」 岩崎書店 2021 年
- 【画像 11】 「めがねがね」 ひさかたチャイルド 2021 年
- 【画像 12】 「パンダ銭湯」 絵本館 2013 年
- 【画像 13】 「しろくまのパンツ」 ブロンズ新社 2012 年
- 【画像 14】 撮影：鍵岡龍門
- 【画像 15】 撮影：栗原 論
- 【彫刻の森美術館 施設紹介写真】 彫刻の森美術館

ダウンロード用 URL をお知らせします。

※お手元に届くまで1～2日ほど頂戴いたします。
ご了承ください。

ご掲載にあたっての注意事項

- 作品画像の加工（着色、トリミング、文字載せなど）はできません。
- Web 掲載の際には、コピーガードの対応してください。
- 基本情報、画像使用の確認のため、ゲラ・原稿の段階で「広報担当」までお送りくださいますようお願いいたします。
- 掲載媒体を1部以上、もしくは URL、同録（DVD、CD）を「広報担当」宛にお送りください。
- 画像使用は本展覧会の紹介用のみとさせていただきます（会期終了まで）。
- 再放送、転載など二次使用をされる場合には、改めて申請をお願いいたします。

※会場風景の画像は、5月中旬頃ご用意できます。

読者プレゼント用チケット

読者プレゼント用チケット（5組10名様）をご希望される方は、広報担当までご連絡ください。
※チケットは Web サイトへのページアップのご連絡、または掲載誌・紙の到着後の発送となります。